

# “ヒヤリ・ハット”は報告を

ヤマトスタッフ  
の森田氏講師に 5回目のドライバー研修

安心安全、優良な廃棄物処理業者の全国ネットワークづくりを進めるエコスタッフ・ジャパン（東京・中央、田部和生社長、☎03・5201・3926）

は11月16日、東京都内で第5回目のドライバー研修を開催、全国の会員企業などから収集運搬部門のリーダーが参加した。車両運転時のいわゆる“ヒヤリ・ハット”を

ヤマト・スタッフ・サプライの安全教育コサルタント、森田有信氏が講師を務めた。森田氏は単なるドライバーではなく、「セールスドライバー」として顧客満足と安心安全、「見せる化」を行うことが重要と指摘。

廃棄物業界に多い白ナンバー車でも、事故が起きれば貨物運送事業に準ずる対応が必要になるとした。

## 運転手は会社の顔

ハット”をきちんと上司、会社に報告すると、PLANNING・DOCHECK・ACTIONを通じて安全運転の取り組みを改善していくことの必要性などを確認した。

参加者からは、「ヤマト運輸が行っている」停車時のハンドル左切りは、安全のため

にあえて行っていることは勉強になった」とどの声があがった。

